

(様式2)

令和 元 年度

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570600824		
法人名	社会福祉法人 大形福祉会		
事業所名	グループホーム地利目木		
所在地	〒957-0082 新潟県新発田市佐々木2610		
自己評価作成日	令和元年12月25日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&JigyosyoCd=1570600724-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和2年2月21日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

平成30年4月より、地域密着型特養が同一敷地内に新たに加わり、認知症カフェをはじめとした地域密着活動を共に行っています。
畑作業を継続し、野菜の収穫をはじめ草取りなどの日々の世話で外へ出ることが増えています。
車に乗っての外出も、昨年好評でした日帰り温泉の貸切風呂を今年も継続して行けたことをはじめ、外食や衣類品や雑貨の買い物など気の合った少人数で気軽に出かけられるグループホームを目指して取り組んでいます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○理念の具現化を図る人材育成の取り組み
「笑顔で暮らしたい」「笑い合う」の理念は、開設当初から続いており、15年目を迎えている。事業所は理念をサービスに具現化できる人材育成を目的に、今年度は5つの事業計画を作成した。職員は、事業の目的を理解し目標をもって参画することで自己研鑽できる仕組みづくりになっている。計画の一つである「畑作業」は園芸係が中心となり、野菜や花の植え付け、収穫予定と活動内容、物品管理、評価とまとめなど企画運営する。そして、それらの活動は利用者の日常生活に取り入れられており、利用者と共に畑作業、作物の成長への楽しみ、収穫の喜び、収穫物を料理し味わうなど四季折々に起こる生活体験を共に過ごすことで、職員は利用者の時々の思いを感じ、知り、一緒に考え、喜びあうことを体感理解する。「笑顔で暮らしたい」を具現化する組織計画は生活支援の在り方を考えられる職員育成を目指す事業所の意図が窺える。外出支援、役割り支援、季節行事を楽しむ計画も同時実施されている。

○チームでつくる介護計画とモニタリング
利用者理解がなされるように全職員でセンター方式を使用し、Eシート(24時間アセスメントまとめシート)をユニット職員で作成し、計画作成者とともにケアプランを作成している。毎月利用者担当職員が負担にならない様式でモニタリングを実施し、計画作成担当者が3ヶ月に1度評価を実施するなど、ケアプラン作成のシステムが定着しており、利用者の意向や課題解決を意識した支援が実施されている。